

さいたま市長メッセージ（令和3年4月14日）

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

本市では、4月12日までの1週間に2,239件の検査を行い、194名の新規陽性者が確認されました。先週に比べ、約2割増えており、増加傾向にあります。

埼玉県には、すでに第4波が到来していると考えられ、知事は、まん延防止等重点措置の適用を要請することを検討すると表明しています。

県内では、感染力が高いとされる変異株も多数確認されており、今後、急速に感染が拡大する可能性もあります。

変異株の感染が増えているとされている東京都などとの、不要不急の往来については、極力控えていただくようお願いします。

さて、4月12日から、本市では、県内の市町村に先駆けて、高齢者を対象とした新型コロナウイルスの予防接種が始まりました。ワクチン

供給量が限られていることから、まずは、重症化や集団感染のリスクが高い特別養護老人ホームの入所者から接種を行っています。

今後、5月中旬から6月上旬にかけて、ある程度のワクチンが供給される見込みであり、供給量に合わせて、市内約270か所の医療機関や、区役所等の集団接種会場での高齢者向け接種を、速やかに開始できるよう全力で取り組んでまいります。

せんげつ きんきゅうじたいせんげんかいじょご ひと うご かつぱつ かんせん さいかくだい けねん
先月の緊急事態宣言解除後、人の動きが活発になり、感染の再拡大が懸念さ
れる状況が続いています。

かんせんかくだいぼうし しみん みなさま ひとり ひとり しんちょう こうどう おお ちから
感染拡大防止には、市民の皆様、お一人お一人の慎重な行動が大きな力と
なります。引き続き、基本的な感染予防策を徹底し、お人数での宴会など、
かんせん たか こうどう さ ねが
感染リスクが高まる行動は避けていただくようお願いいたします。